

752

276

物資統制と中小商工業 (其の四)

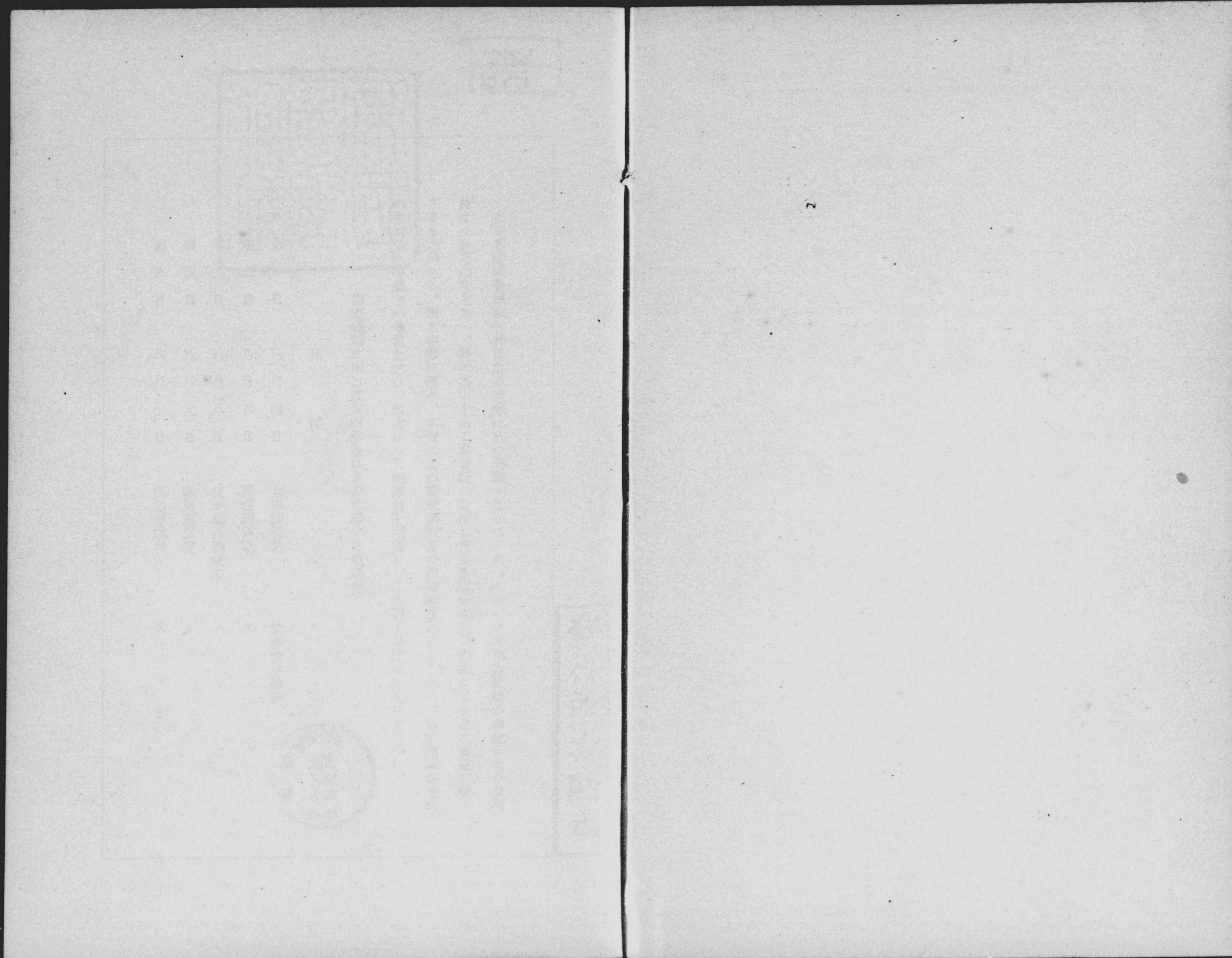
協調會調査部編

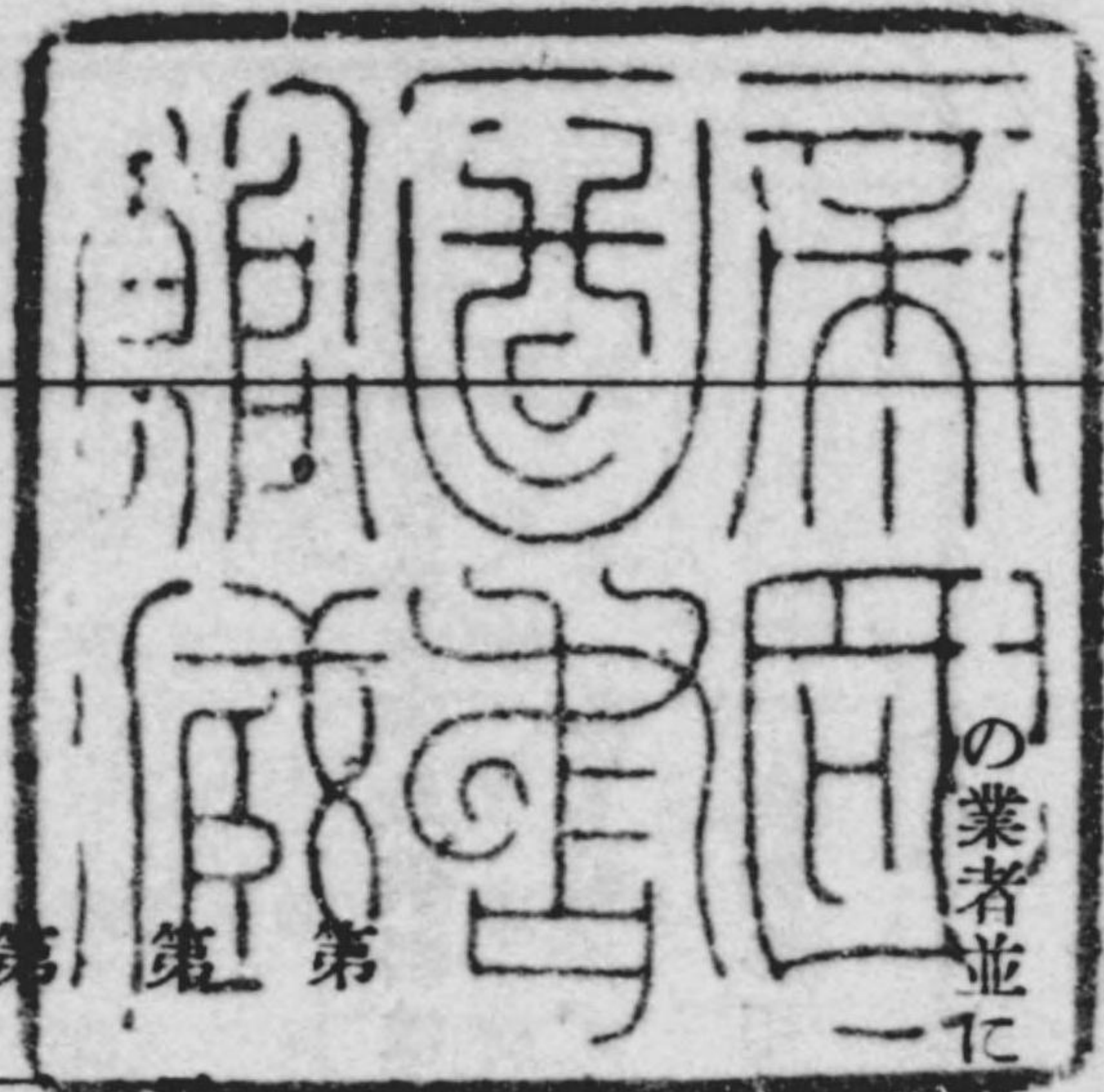
752
276

十三年十月

物資統制と中小商工業
(其の四)

協
調
會





支那事變勃發以來平和産業の困難は夙に問題となりつゝあつたが、今次物資統制の強化により其困難は一層その度を加へ、特に其中小商工業方面に及ぼしたる影響は深甚且廣汎に亘り寔に憂慮に堪へざるものがある。斯る趨勢に鑑み、本會は之が實狀調査並に對策樹立に資するため、茲に關係各方面の業者並に權威者の參集を乞ひ、數次に亘り座談會を開催し、之に對する意見の交換を行つた。

物資統制に依る産業轉換並に失業に關する座談會

日	程	協調會會議室
第一日 八月四日	金屬關係業	"
第二日 八月六日	纖維關係業	"
第三日 八月八日	皮革雜品關係業	"
第四日 八月九日	輸出關係業	"
第五日 八月十日	商業關係者	"



發行所寄贈本

第六日	八月十一日	陶磁器關係業	名古屋商工會議所
第七日	八月十二日	金屬關係業	"
第八日	八月十三日	纖維關係業	"
第九日	九月十五日	労働組合關係者	協調會會議室

本資料は右數次の座談會の速記中第四日輸出關係業にかゝるものを本會に於て若干手を加へ整理したもので、文責は勿論編輯者にある。

尙御多用中を特に出席せられ有益なる意見を述べられた各位の熱意に對し厚く謝意を表する次第である。

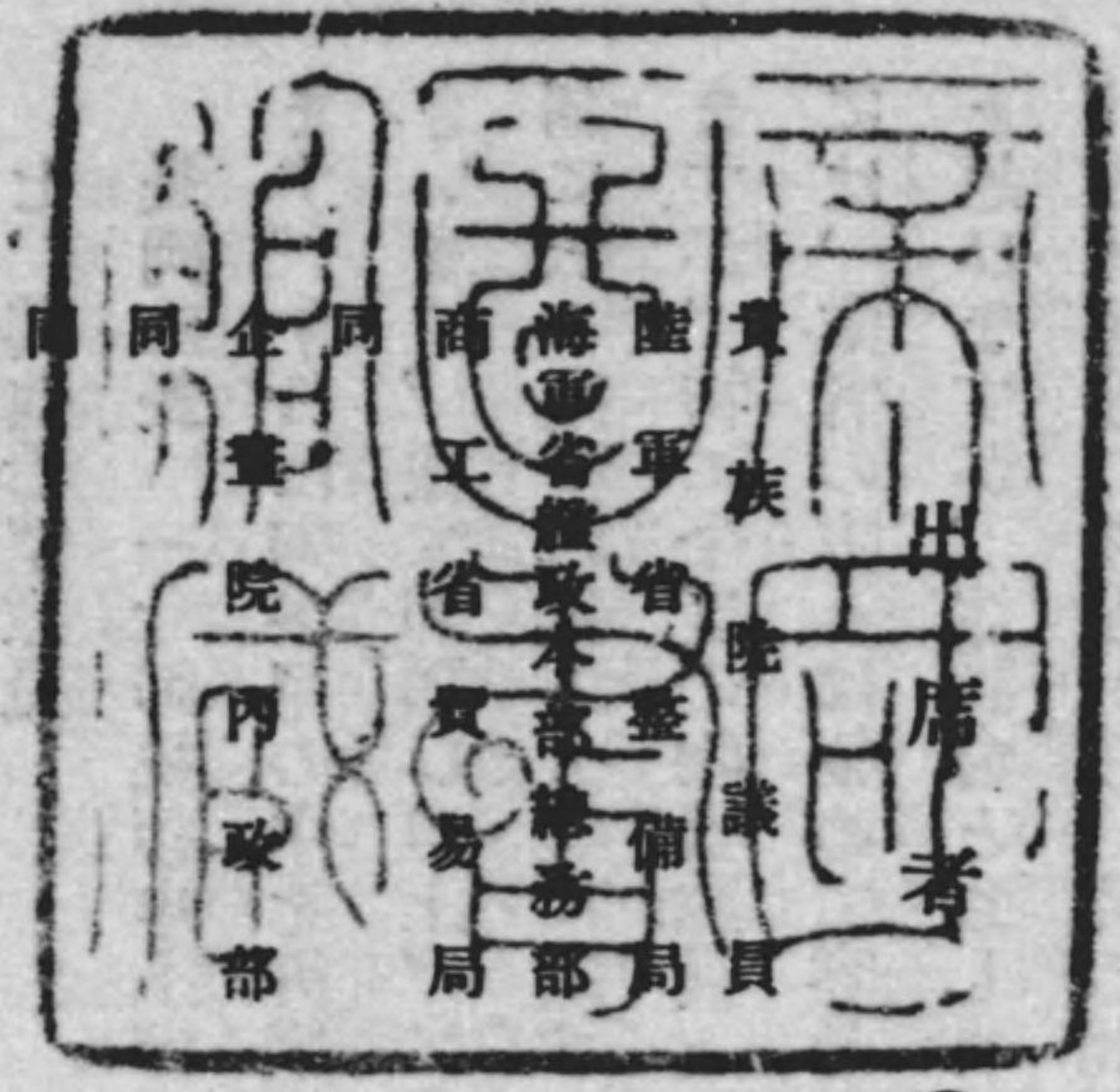
昭和十三年九月

協調會調查部

物資統制に依る産業轉換並に失業に関する座談會

(昭和十三年八月九日 於協調會會議室)

第四日 輸出關係業の部



工業組合中央會東京支部
東京府青梅織物工業組合
東京輸出金屬器工業組合
同

(順序不同)
田澤義鋪氏
久保滿雄氏
伴義保吉氏
根岸喜桶氏
八木喜三氏
川崎巳三氏
鶴島瑞二氏
奥山貞二氏
川中端巖氏
田中孫次郎氏
中島義一郎氏
水谷新次郎氏

自動車商工株式會社 田邊明四郎氏
同 改全工業株式會社 内海徳夫氏
同 東京輸出電球工業組合 小菅松藏氏
同 增淵正三氏
協同會側
常務理事 長岡保太郎
その他職員

- 座談會話題參考項目
- 一、原料、材料の缺乏及び配給
 - 二、リンク制
 - 三、輸出補償制

四、離職失業の實狀、可能性及び其處置

五、轉業の實狀、可能性及び其方法

六、金融問題

七、其他希望意見

長岡座長 一寸御挨拶申し上げます。私協調會の長岡でございます。今日は御多用の中を御繰合せを頂きまして誠に有難うございます。豫て御願ひ申上げて置きました様に、今日は物資統制に依る産業轉換と失業に關する座談會を開催致した譯であります。特に今度の物資動員と申しますか——物資統制の問題には、業者の方々は極めて容易ならぬ事態を経験して居られると思ひますが、協調會と致しましては、御承知の如く勞働問題、社會問題等の觀點から、此の問題に就きまして、特にそれが失業とか轉業とかいふ様なことで、平和産業の方に於きましては色々心配しなければならぬ事態が発生するやうに考へられます。さういふ點から致しまして、協調會の役員會に於きましても此の問題に就ては相當力を入れてお手傳を致さうといふことに相成つて居る様な次第であります。今日は主として輸出の方面の業者の方々に御出を願つた次第であります。此の輸出關係

の方面に於かれましたは今後國策として國內消費は出来る限り節約しても、一方軍需産業、軍需品の充足を圖ると同時に、輸出品に就ては極力其の減退を防ぎ、是が増進の策を講ずるといふ國策の立前になつて居りますので、皆様の御立場からは直接轉職轉業といふ様な問題も左程に深刻でないかも知らぬと思ひますが、茲に試みに参考項目として、原材料の缺乏及び配給の問題、リンク制の問題、輸出補償制の問題、離職失業の實狀、可能性及び其の處置、金融問題、其他といふ様に列べて置きました。實は只今申上げました様な協調會の立場から致しまして、失業問題の解決、失業防止といふ様な點から此の問題の處理を極めて圓滑に致して行くことを念願して居るのであります。従ひまして皆様の御立場から其の各々の實情をお話し下さることを第一に御願ひすると同時に、また輸出品の方に轉業の可能性或は皆様の御同僚の間の動きといふ様なものを出來る限り詳細に御話し頂けば大變に有難い次第であります。今日は御出席の業者の方々も數が少ないので、さういふ事からして特に今日は出來得る限り詳しくお話を承つて参考に資したいと存する次第であります。

尙ほ此の参考項目は全くの参考項目でありますので、之に依らずに御隨意に、特抜きで御腹藏なく御考の點を御話し願ひたいと思ひます。尙ほ今日は官廳側の企畫院なり商工省なりの方々も見えて居りますし、或は後程軍部の方々も見えるだらうと思ひます。どうぞ困つて居られる事情等もあるならば其の點も御腹藏なくお話を願ひたいのであります。また斯うして欲しいといふ御希望等も御聴かせ願ひたいのであります。今日の座談會は直接皆様に斯ういふ利益があつた、斯ういふことを知つたといふやうな事を申上げることが殆んど無からうと思ひます。寧ろ皆様の御話を充分に伺ふことが主眼でございます。従ひまして長時間皆様の御話を承ることは大變皆様には御迷惑とは存じますが、然し是が惹いて多數の方々の爲になり、私共、政府なり其他關係方面と是等の點に段々御話致し、是等各方面に就て知り得ました事を下意上達と申しますか、實情に即した政策の執られることを希望し、又協調會としても口頭なり文書なりの形式で建議を致すとか、色々御手傳ひ致したいと思つて居る様な次第であります。其點を御含み下さいまして、どうぞ充分に實情を御話し下さることを御願ひする次第であります。尙ほ

御迷惑になる様なことは無からうと思ひますが、充分に注意致しまして、座談會の議事を發表致します場合等、其他皆様の御迷惑になる様な點は無い様に致す積りでございます。重ねて茲に御禮の御挨拶を申し上げます。

尙ほ座談會の進行に就きましては、只今申しました様に特抜きで、極くさつぱらんな御話を承りたいと思ひますので、座談會のこともありませんし、勝手ではありますが私の方から順次一通り御指名申上げまして、其上で御懇談を御願ひ致したいと思ひます。では最初に東京輸出金屬器工業組合の中島さん、水谷さん、どちらか一つ御話を御願ひ致します。

水谷氏 御指名に依りまして、僭越でございますが第一聲を承はらして頂きます。現今國家總動員の行はれて居ります我國と致しましては、吾々業界が以前には資本主義でありまして、個人々々を守るに汲々と致して居りました商賣の有様を打破致しまして實際國策の線に沿うて我國の輸出業に寄與し最善の努力を致して居るのであります。と申しますのは、從來は個人個人物を仕入れましたが、今日は何しろ材料供給難で勝手に出來ないことになりましたので、政府當局に於かれましたも、吾々

業界が要するにアンチモニー、鉛、眞鍮等を外國から輸入して之に加工して更に外國に輸出するに當りまして、適當なる御處置を御執り下さり、且つ便利な方法を御授けになつて下さいました爲に、今日は不便ながらも輸出が再現して好い傾向を辿つて来たことは、私共として政府の善政に深く感謝して居る次第であります。申上げる迄もなく左様にして頂くことに依つて今迄疲弊沈淪しかつて益々其の度を深めて参りました一九三六年の貿易が、後半期に於きまして回復の萌芽を見るに至つたといふことも、是は私共の業界のみならず、同様に政府で輸入を爲さつて原料を低廉に手許に御引寄せになつて製造に當つて居る方々は御同感と思ひます。之を區々に分れて、何の點が不備である不満であるといふことは、順次夫々に御話があらうと思ひますが、先づ以て私は自分の商賣に就きまして、全く第一線に立つて働いて居られる軍人將兵の御勞苦に報いる爲には、吾々が今迄考へて居りました自分を利益するといふ概念は更にありません。打つて一丸となつて工業組合を設立致しましたのが昭和八年でありましたが、幸ひ早く設立した爲に總ての機構も組織も完備して居りますので、従つて政府當局の御信認も相當厚

に凡ゆる統制が加はつて、綿絲で出来る天鷲絨、眞鍮、鋳力、鍍金用のニッケル板、硫酸ニッケル、銅、是等の物が、金額で云へば一萬圓に對して二百圓か三百圓の割合の僅かの、部分品が中々手に入らない。其爲に信用上の日限は切れる。大體出來上つて僅かな天鷲絨を附ければ納められるのが、あちこちと天鷲絨屋を飛んで歩いて買ふことが出來ない。商工省の許可が無ければ賣れないといふ。商工省へ行つて統制局に訊くと、輸出品は許可は要らないのだ、商人を納得させれば品物は手に入る筈だといふ。又行くと、商工省はさうか知らんが統制組合で商工省の許可がなければ賣らないことになつて居るといふ。何が何だか分らない。其他眞鍮でも何でもさういふ不自由をして居る爲に現實に組合員の約半数の人は悩みを感じて居ります。中には主體が出來上つても、其爲に日限が切れて納められなくなつてしまふのがある。大體註文されて初めて製作することになるのでさういふ事になります。其爲輸出上にも差支を來して居る現狀であります。輸出狀況としてはアンチモニー製品は此頃中中好いのです。方々から引合があつて宜しいのですが、僅かの部分品の引掛りの爲に安心して註文が取れないといふことが相

くなつた爲に、總ての配給が順序立つて参つて今日の不便を緩和されて居る譯であります。でありますから尙更以て是は吾々の力ではない。實際國の爲に今日あるを得たのであるから、出來るだけ國の爲に盡したい。要するに吾々の品物は日本の國で得られた材料は殆ど無いのでありまして、皆な輸入を俟つてさうして日本人の世界に誇る獨得の織手に依る加工を以て、假に原價が一圓ならば總ての加工材料をそれに附加へまして四圓乃至五圓にして海外に出して居るのであります。ですから輸出が一億圓とすれば、それに對して加工を施して之を五億圓の品物にして輸出するのでありますから結局四億圓を之に依つて利益しつゝあるのであります。私の申上げることには此位に止めまして、あとは中島常務理事から申上げること致します。

中島氏 私は中島と申す者でございます。只今水谷さんが御話し申上げました様に、私共の製品の重要材料はアンチモニーと鉛でございますが、鉛及びアンチモニーはどうやら間に合ふ程度の輸入の御許可を頂いてやつて居りましたが、最近になりました、主體はアンチモニーと鉛の合金で器物を造るのであります、主體は出來上つてもそれに附屬して少しづつ要る品物

當多いのであります。どうぞ斯ういふ僅かの部分品がもつと簡単に手に入る様な便法を當局の方に講じて頂きたいと切に希望する譯であります。それから私の方で輸入を許された鉛及アンチモニーの配給方法に就て、本日は商工省の八木さんも御出でであります、商工省方面で、或る一部の者のデマの爲に組合の信用を害したことがあるので、此の機會に一寸申上げて置きたいと思ひますが、私の方の原料の配給方法、第二のリンク制の問題ですが、私の方は見當違ひのリンク制ですが、此の三月から私の方で自治的に行はれて居る原料配給——リンク制の状況を申上げたいと思ひます。許可を受けたアンチモニーと鉛の合金の割合はアンチを鉛に對して約一割合金するのであります。所が愈々合金しようとする、兩方別々に一箇月も間を措いて許可があるので、早速の間に合はない。仕方が無いから最初は組合に合金の設備も無し、地金屋に渡して出來て居る合金と交換して製品にする。輸出に間に合はない爲にさういふ事をやつた。所が交換された地金屋が其の地金を他に出したといふことがあつた様であります。第二回目からは商工省の御注意がありまして組合で合金設備を設けて、入つた地金を組合で合金

して、組合で輸出検査を致しますから、其の検査の實績に應じて配給します。然し其の値段と輸入原料の値段との間には非常に開きがあります。鉛で云へば一圓四十錢の物が四圓も四圓五十錢もする。其の間に非常に懸隔があるので、不心得の者が轉賣等をしてはいかんといふので、先づ組合員に市場の一番高い値段で配給する。四圓五十錢なら四圓五十錢で配給して、それで組合員が製品を造る。それを組合で検査をする。是はアンチモニーの含有分量に依つて輸出を制限されて居るので、どうしても私の方の検査を通らないと通關が出来ない。それで組合が強制検査をする。其時に目方を計つて實際使用した地金に對して實際市場価格と輸入価格との差額を初めて拂ふといふ様な事に依つてリンク制配給法を行つて居ります。もう一つ希望意見といふ事で一寸申上げて置きます。私の方に一案があるのであります。輸出は多く私の方はアメリカ及びヨーロッパで其他南洋、濠洲、カナダ、アフリカといふ方面でありましたが、最近になつて滿洲、支那、關東州——所謂圓ブロック方面へ此の春邊りから相當着目して、業者の主な者は人を派し費用を掛けて漸く販路を作り、ぼつ／＼其の方面に出て行き初めた。所が其の

るといふ事があります。それには新しい鉛を納めて古い物と交換して持つて来る。其の割合が従來は百應のさういふ廢物に對して七十應の新しい鉛を納めれば交換が出来るのであります。さうすると私の方は、輸入許可を得た鉛を、さういふ特別の便宜を計つて頂くとすれば、七十噸輸入された物が百應の古い物に替へられて、其處に三十應の餘力が出来ます。私の方の製品に對してはさういふ古い物でも、殊にアンチモニーが含まれて居りますから却つて有利な材料になるのであります。それを熔し直して製品を造つても同じ物が出来るのであります。さういふ様に古い物が處分され、ば假に海軍としても七十應の輸入が減ぜられ、私の方としては百應の所が七十應に合ふ。それで輸出をすれば三十應餘分の物が出て行く譯であります。そこで更に一步を進めて其の三十應餘分の物を圓ブロックで範圍の輸出に振向けるといふ事を當局に御認めを願へれば、生産組織を破壊せず、失業者も出さずに、一方に於ては圓ブロックの範圍へ第三國の品物の入ることを防ぐことになる。色々の意味に於て國の方に御損害を掛けないで、四方八方うまく行くのではないかといふことも此頃考へて居ります。實現が出来れば結構

方面に對する鉛、アンチモニー製品の輸出が禁止されました。現在は手許に原料のあるだけは製作期間を猶豫されて居る譯で、それが有る内は輸出も出来ませんが、それも間もなく絶無となれば、其の方面に向つての商賣は出来なくなる。然し輸出を大部分兼業して居りますから、本當の輸出もやつて居ります。仕事の性質上下職がありまして、其の従業員を合せますと四五千人になりますか。下職は輸出が年中平均にあればよいが、季節に繁閑があります。隙な時には内地向の品物、滿洲支那向の品物で繋ぎが出来た。それで漸く息をすることが出来た。所が滿洲支那圓ブロック範圍に對する輸出を禁止せられ、其の原料が無くなると、下職の人は全部輸出品のみに働かなければならぬ。所が輸出品のみでは繁閑の關係上職人が立つて行けない。勢ひ下職は仕事の出来ない人が出来て来て、其爲に輸出の製品にも差支を起すのではないか。又實際起ると思ふ。それ等の生産組織を破壊しないで、而も貴重な國の材料も使はないでやれるといふ一案が茲にあるのであります。それは新しく入つて來た地金を古い物と交換する、つまり海軍省とか其他諸官省から拂下のアンチモニーを含んだ鉛、古電池、鉛管等の古い物を改造す

なこと、思ひます。まだ色々ありますが餘り獨りで申してもなれませんから……

長岡座長 今の所同業者には失業といふことが起つて居ないのですか。

中島氏 今手許に原料を持つて居るだけは使へるので、今は未だやつて居ります。

長岡座長 將來輸出は出る御見込みですか。

中島氏 相當出ます。概してアンチモニーに關しては輸出状況が大變宜しい様です。

長岡座長 御尋ねはありませんか。……水谷さんの所も主としてアンチモニーですか。

水谷氏 母體がアンチモニーで、アンチモニーの生地へ段々と仕上げをして參ります。所謂着物を着せて海外に送り出すといふことになります。それには唯單にアンチモニーだけの材料では極くシンプルの物より出来ませんので、それで眞鍮を少しらつたり、天鵝絨の細工を加へて、シガレットボックスにしたり、貴金屬入にしたり、色々用途に依つて部分品が多少要る譯であります。

中島氏 此の間私の方の組合員の或る人が事務所をやつて来て、どうも弱つた、今日急ぎ物が上つて来ないから下職の鍍金屋へ行くと、お内儀さんが居るだけで誰も居ない。どうしたかと訊くと、皆で釣に行つたといふ、そんな馬鹿な話があるか、急ぎの品物を置いて釣に行くといふ方はないといふと、實は鍍金の材料のニッケル板が無い、工業組合から配給して貰ふのに百封度の所五封度しか貰へないから仕事が出来ない、何とかして下さいと云はれて困つて居るといふことでありました。ガソリンの統制も非常な影響があります。今迄共同運搬をやつて居りまして、横濱の商館へ一日二往復組合の自動車運ぶのですが、相當ガソリンが要ります。節約して使つても一日十四ガロン要る。所が今度の統制で三ガロンしか配給がない。だから毎日運んで居たのが一週間に三回しか持つて行けないことになつた。運搬状況が非常に悪いので、商館の受けが悪い様です。

水谷氏 私共の組合は大抵の材料が共同購入であります。ですから個人主義の營業は昔のものとして排除して居ります。總て團體組織にして、團體で國を背負つて立つて行かうといふ氣概でやつて居ります。自分々々といふ事を考へてはいけな

いふことを申して居るのであります。

長岡座長 部分品とか工賃とか、其他全體として生産費は従前と何うでございますか。

水谷氏 幸ひ海外から仰ぐ輸入の材料なり原料なりが戦前のバーにまで参りますと、大凡輸出製品としては一割迄行かない位の上方で輸出されます。ですから海外市場に於て吾々の商品と對立する例へばドイツとかチェコスロヴァキア邊りの物とアメリカで競争しても、決して破れることはないのです。今迄獨立獨歩の形で業界を牽制して居つた譯です。同じ材料で造つても、ドイツ、オランダ、チッコ、何處の物と比較しても日本のアンチモニー製品は劣りません。例へばウールスなどに参りまして三寸三分位の箱が五十錢なら日本の製品では得られる。ドイツその他の製品は到底それでは得られない。日本の製品は價も安く、そこへ持つて行つて相當加工に注意して、以前はメイドインジャパンが品物が悪いといふ代名詞の様に云はれて、當局の御叱りを受け、其後色々御相談を申上げて、極力検査を嚴重にし、悪い物は絶対に合格させない事にして品質の向上を圖りましたのと、それに配給が比較的圓滑にやつて頂ける爲に、ど

うかと思はれた吾々業界が、充分伸び得る時代に生れたのです。是は非常に喜ばしいことであります。

川崎氏 大體見込のある市場はどの邊でございますか。

水谷氏 大正十二年頃から一昨年邊りまでは、大體輸出の八割位はアメリカでございました。アメリカといふ國は殆ど行かなかつたのです。二十餘年前のセントルイスの博覽會、其頃までは行つて、それから中断して、それから又出る様になつたのは、日本固有のデザイン、形態ではいけない。所謂外國の製品其儘の形態を模倣して、それに日本の匂ひを加味したニューサンプルが當つたのです。富士山の繪の付いた物、櫻の繪の付いた箱は、ただそれだけより賣れなかつた。それだけでは新らしいことが無いから、もう倦きられる。それで大正十二、三年頃から色々加工の技術を研究して、向ふの食器類なども段々造る様になり、裝飾品なども種々雑多な物を造つた。ですからアンチモニーの煙草箱、灰皿といふ様な、裝飾にもなり實用品にもなるといふ様なものが漸次擴がつて進出して行きました。所がアメリカ人は倦きつぽいので、例のバネ一號事件からは又全然駄目になりました。折角開拓して何十年續いたアメリカがそ

れでいけなくなつた爲に、最近はやヨーロッパ方面に力を入れて居ります。就中ヨーロッパでも邊鄙な所、アフリカ邊りの購買力が二、三年でございました。本年春は又々……是は此所で申上げてよいか悪いか分りませんが、兎に角軍部の方々も一般に認識して居られる様に、英國のナニがあります。是は戦争ばかりではありません、經濟戰の裏面には必ず英國があります。アフリカでも彼の勢力範圍であります爲に、今迄メイドインジャパンで行つた其の市場をイギリスに奪はれると思ひます。濠洲は初めは買氣がありました、今は此所も悪くなつて居ります。現在送り出して居りますのは、大體オランダを中心と致しましてヨーロッパ方面、それから近東地方でございます。中々賣れないのは印度でございますが、是も随分制壓があるのでございます。吾々の海外に出す製品は品質の向上を圖つて居る爲に割合受けが好いのでございますが、受けが好いだけに國際關係の微妙な動きに依つて重壓が加へられます。けれどもそんな事を何とも思はないで國の爲にどん／＼出さなければならぬ。政府にそれだけ心配して頂いたからには、吾々はどん／＼高い障壁を突破してやつて居ります。

川崎氏 今お話のイギリスの日貨排斥といふ事は現実的にはどういふ形にやられて居りますか。

水谷氏 ボイコットでございますな。只今斯ういふ話がございます。一例を申しますと、アメリカのデパートでは綿布でも絹布でも其他の物にしても、日本の商品がカムフラージュされて賣られて居ります。メイドインジャパンのマーク入でなくても行きますが、それは一割の罰金を出さないと通關致しません。それでどうしても付けて出す。それを其儘デパートで賣ると、其時には客が氣付かないで、何處の製品だか價が安いのに立派だと云つて、彼等は立派な物を驚異的な安價で手に入れることを一種のプライドとする人種ですから、喜んで買ふ。それを自分の家に飾つて人にも見せて自慢する。所が来た人が感心して裏を引つくり返して見ると何所かにメイドインジャパンと書いてあると、是は日本の品物ぢやないか、どうして斯んな物を買ふかと非難するので、其人はさうであつたかそれではといふ譯で、其人が別に日本を憎んで居るのではなくても、皆宣傳で、日本の物を買ふと爆弾を打込まれては大變だと、一と月も経つてからデパートに返しに来る。斯ういふ事は獨りアメリカのみなら

ひましても、それを買はないで其の製造會社の純粹な部分品を使ふのであります。ところが随分世界的に古い自動車が出て居りますが、日本は割合新しい物好きで、フォードのT型等最早影を潜めて居りますが、南洋、印度邊りでは今でもT型フォードが走つてゐます。然しそれに使ふ部分品は何もアメリカの高い物を使はないでも日本品が安くて良いと云ふ譯で、貧弱乍ら其方面に出て居りました。其の部分品の製造は大部分は東京を中心として製造されて居りました。其關係でやはり東京に相當澤山の製造業者が集つて居ります。さう云ふ事情で段々日本品が爲替の關係と値段の安いと云ふことと、或は熟練も段々加はつて來たと云ふことに依つて、最近非常に出て参りまして非常に喜んで居りました際に今度の問題に遭遇したのであります。差詰りめ困つたのであります。今度政府の方針が變つて、輸出に對しては材料をやらうと云ふことになつて、幾らか愁眉を開いたのであります。然し未だ自動車には組合がございません爲に徹底した話が行つてゐません。工場では鐵工組合とか云ふやうなものに入りまして材料を買つて居りました爲に、さう云ふ方面の知識よりない所に、さう云ふ方面の材料は申告した五十分

ず皆さうであります。私共例へば香港に参りましたが、日本人皆行つてしまへといふのでございます。それは商店ばかりでなく随分總てが排撃されて居ります。其所へ賣るのでございますから中々骨でございます。

長岡座長 次に自動車商工株式會社の田邊さんに御願ひ致します。

田邊氏 私田邊でございます。自動車の部分品の輸出でございますが、外の輸出の方に比べますと從來餘り大きな商賣は出來て居りませんでした。商工省邊りの調べで、タイヤ、部分品が大凡千五百萬圓位になつて居りますが、小さな規模で製造して居りますので餘り大きな發展はございませんでした。將來は日本の國產自動車が出来るやうになりましたので、此際發達しようと思つて過渡期であります。從來賣れて居りますのは、アメリカを除いた以外の國に大分出て居ります。それはどう云ふ理由に因るか申しますと、やはり日本品は安いといふ爲であります。爲替關係と家内工業的な製作品で割合安く出來ます爲であります。もう一つは新しい自動車をお買ひになる方はやはり壞れても新しい部分品で修繕致しますから、日本品は安いと言

の二とか四五分の一しか頂けない。ところが今度は輸出の方面に對しては、輸出しただけの材料はやらうと云ふことになつたのであります。未だそれが徹底して居りません。それが爲に一方外國の注文には日限がありますので見當がつかないから値段の見積をすることが出來ない。何故かと云ふと、統制になつた値段がはつきり判らない。新聞紙上で見ると、輸出の材料であれば斯う云ふ安い値段で賣られると書いてありますけれども、實際に買つて見ればさう行かない爲に見積をようしないので、比較的高い値段で手に入れる。従つて出来る物も高くなる。それでやはり値段の爲に最近注文が大分減つて参りました。其外に先程御話がありましたやうに内地の需要に對して今迄製造して居りました。それに依つて輸出の方の閑散な時期を補つてゐました。ところが最近内地の需要がなくなつて來たので、輸出方面だけと云ふことになる。中々製造屋も苦しいので、それが又品物のコストに影響して参りまして、未だ本當の安い値段が出來ません。そして大分前から減退して居ります。輸出は未だ回復と云ふ迄に行かないのであります。さう云ふ状態でございますので、第一の問題に掲げてあります原料材料の缺乏及び配

給と云ふ事に就てはそれ位の事しか申上げられません。第二のリンク制でありますが、是は未だ自動車の部分品には行はれて居りませんけれども、何か斯う云ふ制度が行はれば結構だと思つてゐます。國産自動車を作るには其の製造家を發達させることが必要なのであります。只今日産とか豊田で國産の自動車を造つてゐますが、如何に大會社と雖も製造の總べてをやることが出来ないのです。恰もアメリカの會社が澤山の部分品製造工場を持つて居るやうに、日本でも部分品の製造に就ては中小工業の援助がなければ大工業も發達しないのであります。其意味に於て輸出品メーカーを完全にすれば國産と相俟つて日本に非常に自動車が出来、又自動車が多く出来る爲に海外に賣れて、其部分品も外國に出すと云ふことになれば、自動車の輸出は將來有望だと思ひます。其の意味に於てリンク制を追々探つて頂きたいと思ひます。次に第三の輸出補償制度でございますが、是も自動車の取引先には今申上げたやうに、印度ジャワ或はアメリカと云ふやうな方面であります。アメリカは本場でありますから出ません。ところが輸出の補償制度は從來銀行其他の信用程度を調べて良いところでないかとやつて頂けない。従つてさう

一一

云ふ小さい方面はやつて頂けないのです。然し十年間も経験がありますのでやられるのであります。ですからもつと細かい二流三流迄範圍を延長させて頂けばもつと榮えると思ひます。從來の経験に依つて危険は少ないと思ひます。唯大工業でない爲に比較的信用状態が小さいのであります。さう云ふ所は信用状態が發達して居りませんが、さう云ふ所は割合確實に行はれて居ります。之をもつと發達させるには、會社から出すには信用とか補償とか係員の責任上心配で斷つて居りますが、その補償があれば出せると思ひます。さう云ふ方面も考慮して頂きたいと思ひます。第四の離職失業の問題、是は現在相當材料を持つて居りますので今やつて居りますが、最近に斯う云ふ問題が起つて来るだらうと思つて心配して居ります。さう云ふ譯でございますから今轉業する必要は無からうと思ひます。もう少し援助すればさう云ふやうな機械を持つて居る者でございますから、國産の自動車を拵へて居ることでございますので、寧ろ斯う云ふ輸出奨励の際だから輸出の方面を援助して頂いて、さう云ふ工場を成べく轉業させたくないと思ひます。金融の問題もさう云ふ譯でありますから、小さい工場が多いので中

中金融状態が旨く行きません。今迄は會社輸出高、さう云ふものが援助をして先に材料代を渡してやるとか、色々の方法で援助を致してやつて居りましたが、今度は商人が中々難しくなりましたので、何處迄援助して行きますか目下研究中でございます。大體さう云ふことでございますが、足らぬ所は又申し上げます。

長岡座長 次は内海さんに御願ひ致します。

内海氏 私の氣の附いた所を申し上げますが、自動車輸出は十年前から行はれまして今日未だ輸出組合と云ふものがないのであります。最近商工省の方で盛んに強要されて居るのであります。未だ具體的に作つては居りません。今回軍部及び輸出の材料配給が出来るやうになつて比較的廉價に材料が入るやうになりました。例へば自動車のタイヤですが、初めは輸出證明に依つて材料を配給機關から取つて製造をさせたところが、時價よりも四割位は安く出来ました。どうしてさう安く出来るか我我には分りませんが、下請でやりますと出来ず。大體輸出の奨励に依つて相當値打の物であるのに拘らず安く出来ることははつきり分りました。ところが其の材料の値段が分らない。

我々にも分らない。製作屋にも分らない。最近政府で小賣物價を統制して居られますが、さう云ふやうな材料の値段を輸出の關係者に知らして貰ひたいと考へて居ります。御承知のやうに自動車は軍需品の中のAクラスのやうなものでありますけれども、一般に外の商業と異つて景氣は左程悪くないやうであります。然し内地の商賣はガソリンの節約をやつて居りまして實際良くありません。然し軍部に入つて居りますから全體としては比較的良い譯であります。北支にも相當出ます。自動車の部分品の輸出は千五百萬圓の中でタイヤを除きますと、内地北支の圓ブロック以外では自動車部分品の輸出は二、三百萬圓になります。それが最近、五割位減少して居ります。組合でも作つて材料の配給を簡單にすると、五割、六割を減少して居るところの輸出も回復するのではないかと思ひます。大體さう云ふ現状であります。

長岡座長 川端さん、貴方の方で南洋輸出雜貨の方をおやりでございますか……其狀況を一つ御話になりませんか。

川端氏 それでは印刷インキに就て申し上げます。印刷インキは雜誌でありますとか、ポスターでありますとか、新聞であり

ますとか云ふ物を印刷する爲に用ひるインキでございますが、日本では割合澤山消費されます。御承知のやうに日本人は割合讀書を致しますので、印刷インキの消費量も多いやうでございますが、此點に於てはアメリカが世界中で一番多いと申します。アメリカでは一年に三億圓位の印刷インキを消費致します。日本では二百萬圓位を生産して大部分を内地で使用し、一割位を輸出して居ります。ところが日本で之の原料を大分自給自足出来るやうになりました。然しそれは化學的の材料が多いので大部分は外國製の物であります。日本にさう云ふ原料資源が無いやうでございまして、先般最高価格を發表されたもの、中にありますやうに、カーボン、ブラック、松脂、鉛、亞鉛、桐油、礬砂と云つたやうに、さう云ふ物が最高価格の統制を受けるので原料の入手が中々容易に出来ません。それで昨年来原料難に當面して居る譯であります。然し大體原料の中それ等の物の占める割合は二割程度で、幸ひに滿洲の方から植物油の亞麻のやうな物が出廻りますので、それに恵まれて從來さう云ふ物には不自由を致しませんのであります。鉛、亞鉛にしても外の工業からすればさう大したものではありません。然しそれが無いと

どうしても出来ませんので、此の春以來商工省の方で原料に對し色々調査がある譯ですが、どうも斯う云ふ方面に代る鉛を酸化鉛にしてどうするか云ふやうな、インキに對するものはどう云ふものか殆んど統制が無いやうで、此頃物資調整局に頼んで見ましたけれども、どうも其方面の統制が無いやうな氣が致しまして、最近三井物産を中軸にして鉛、亞鉛の統制協會が出来て、三井物産の中に事務所を置いてやられるやうであります。兎も角輸出品に對して具體的な方法を講じてない。ですから輸出はどうもしようがない譯で、鉛等ロンドン相場が三十圓位のものが、内地では百八十圓もして居る。さう云ふものを原料として輸出の出来ないことにはつきり分つて居ります。亞鉛も大體似たやうなことであります。リンク制に付きましては、最近輸出組合の輸出注文と云ふものを輸出組合にやらせるやうに合理局の方でなされるやうであります。又輸出の證明のあるものに對しては原料の要求が認められる前提だと思ひますが、茲に具體的方法が採られてゐないことを非常に残念に思ふ次第であります。それから印刷インキに付きましてはさう云ふ譯で文化的製品であつて、一割位が輸出であり、又油は

滿洲方面から大分出廻りますので、職工の中に應召者も大分あります。應召した職工が減つただけが生産制限になりましたやうな譯で、大體職工總數の一割五分位は應召してゐるやうに、是は概略でありますから少し違ふかも知れませんが、大體一割五分位の應召者がありまして、其の程度が自然に生産制限になり、其上に最近新聞の發行部數を制限するとか、雜誌の發行を制限するとか、紙の原料のパルプと併せて制限されますので、全體で二、三割位の生産制限になると思はれますが、さう云ふ譯で業者には大した失業者も出ませんし、それに對する對策も今のところ考慮を拂つてゐません。其外こゝに掲げられました問題に付きましては、此の業界では餘り關係のあるやうな事が無いやうでございまして。然し最後に申します事は、今言ふ外國の資源に依ります原料が非常に多いので、さう云ふものに對する物資調整局の調整方法が充分に働いて、そして少なければ少ないで宜しいので、無理に國の財産を切詰めて迄澤山輸入しなくてもよいですが、一向標準も方針も譯が分らないで、もう少し何とか此の程度で賄ふと云ふやうな見透しを付けられるやうにして頂きたいと考へる譯であります。

長岡座長 御質問はありませんか……此の輸出の方は轉業とか、或は失業とか云ふことが、段々の御話に依つて餘り皆さんの所からは出ずやうなことが無からうと思ひます。輸出を維持し、或は増進すると云ふことになれば、寧ろ従業人員は皆様の業務で殖えて行くことが望ましい譯であります。現在は世界的不況もあり、斯ういふ際でありますから殖えることは現在には俄かには難かしいでせうが、將來は斯うすれば相當輸出が増進するのだ。従つて働く人間が殖えるといふ様なお考がありましたら御示しを願ひたい。其様な意味で他よりの轉業の可能性は如何でせうか。

川端氏 輸出振興策に就ては屢々私共色々な方面で意見の交換を致しましたが、どうしたら日本の輸出が増進して、今日の國際貸借、國際收支が順調に行く様にするかといふ事を考へて居りますと、先づ一番最初に出ましたのが原料と輸出製品とのリンク制關係であります。是が此の春以來盛んに唱へられまして、其のリンク制の中にも個人リンク制とか組合リンク制とか色々なリンクが澤山に生れた様ですが、リンク制は確かにやらなければならぬ一つの輸出振興策と思ひますが、それ以外に

輸出補償とか、低利資金とか、貿易斡旋所の擴張とか、視察員の派遣とかいふ様な事が澤山ある様であります。中々一つの問題を捉へて、是で日本の輸出は確かに増進するといふ様なうまい意見といふものは中々無いと思ひます。結局總て是等の……例へば病氣も一つの薬で全快するといふ事は無く、色々の必要な薬を與へ色々な手当を加へて初めて癒ると云ふ様に、輸出の振興も、色々と手を盡して初めて出来るといふ様に考へて居りますので、茲に斯ういふ方法を執つたならといふ様な方法に就ては、お恥しい話ですけれども確りした意見の持合せがないのでございます。大體そんな程度でございます。

長岡座長 それでは次に電気工業組合の平田さん、増淵さん、どちらかに……

平田氏 御指名に背いて恐縮でございますが、代理で参りましたので、皆さんの御話を伺つて……横着でございますが拜聴だけさせて頂きたいと思ひます。

長岡座長 最近の輸出の状態とか、極く簡單で宜しうございますから、お氣付きの點を……

平田氏 電球の輸出は殆どアメリカが主で、全體の六、七割

を占めて居りますが、事變後はそれが三分の一位に減つて居ります。従つて私の方の製造業者が澤山居りますが、それが半數以上に減じて商賣をやつて居ります。それでも仕事が無くて、是以上に減らさなければならぬといふ事情であります。其上材料の配給が思ふ様に行きませんで、今の所實際材料を買ふとなれば公定價格の儘では手に入りません。材料の方からと販賣の方からと、両方から挾撃されて、値段は高くなつてやり難くなるし、さうかと云つて殆んど海外に出して居ります關係上値段も一朝一夕には出来ません。さういふ方面に努力はして居りますけれども、早急に輸出の振興も出来なければ、亦た値段の交渉も徹底しないで、茲暫らくは成行に委せるより外ないといふ事情にあります。今日聯合會から人が見える筈であつたのが都合があつて見えません。それで具體的な數字は申上げられません。大體他所の組合と同じ様な事情にあるらしいのでございます。

長岡座長 三分の一にも減つたといふことに就ては、一番大きな原因は何ですか。値上りですか、アメリカの購買力減退ですか。

平田氏 値上りは餘り致しませんが、ポイコットやら不景氣やら、其他今日の業界を支配して居る種々な原因だと思ひます。何と云つて別にはつきりしたものではありませんのです。

長岡座長 さういふ状態に従來の従業員などは餘程減りましたか。

平田氏 工場約半數減らした關係で、其處の従業員はそれだけ減つて居る譯です。

川崎氏 轉業する人は何ういふ方面に行きますか。

平田氏 電球職工は安いので、他の方面へは却つて喜んで行きます。

川崎氏 足りない材料といふのは。

平田氏 材料で一番打撃を受けて居るのは電球の口金でございます。つまり眞鍮でございます。他の物は大した影響はございません。

川崎氏 アメリカ以外の市場はどうですか。

平田氏 アメリカが六割で、あとはイギリス關係であります。減つたのは實際は日支戰爭の關係で、英米が日本の品物に對するポイコットをやつたから減つたのでございます。

川崎氏 電球の伸びて居る方面はありますか。

平田氏 最近南米に伸びます。是は北米と南米と特別に國の政策としては關係が無い様です。北米が少くなつた代りに南米が伸びて居る形勢があります。

川崎氏 積極的にやれば伸びる或は是以上安くする餘地はありませんか。

平田氏 安くする餘地はありません。今は口金の銅の公定價格が相當高いので、現在では原價を割つて注文に乗らなければならぬ状態ですから、とても現在以上に安くするといふことは考へられないのです。

川崎氏 引合はありますか。

増淵氏 引合はあるのです。

平田氏 引合が全然無くなればおしまひです。従来より減つては居ります。

長岡座長 それでは次に改全工業株式會社の小菅さんに。

小菅氏 私共は玩具の方でございますが、玩具と云ひましても、金屬、木製、セルロイド等澤山あります。事變前、一昨年前邊りは製造高が非常に増して盛んな状態を見せたのでありま

すが、然し私共の意見とすれば、斯ういふ事變が無かつたとし
ても、吾々中小工業の製品は實際無統制、發展したと云つても足
許を見ない發展でありますから、斯ういふ事變が無くても當然
別な意味の行詰りがあつたと思ひます。それで事變前に吾々は
早く足許を見詰めた玩具工業の覺醒を圖らなければならぬとい
ふので、随分焦つて騒いだのでありますが、何しろ中小工業は、
資本主義といふ様な氣の利いたものではないのに、實際は資本
主義的で、それも纏りの無い小資本主義的と云ひますか、協力
しなければならぬ立場に居ながら協力しません。寧ろ大きな業
者の方が凡ゆる點から協力して居る。一番協力しなければなら
ぬ筈の中小工業者が資本主義的の頭で一向協力しない。ですか
ら外國輸出品にしても、甲が五十錢でやると云へば乙は四十錢
と云ひ、甲が四十錢と云へば乙はそれならば三十錢と云ふ様に、
素人から見ても滑稽な様な競争をして、段々と資質を落すとか、
手を抜くとか、卑屈な眞似をせざるを得ない様になるので、皆
それを心配して居りますが、それでも安いといふことの爲に生
産額は多かつたのであります。偶々外國から歸つた方のお話に
依ると、大體日本の品物は安過ぎる、安いのは結構だが結局安

過ぎるといふのは品物が悪いといふことになる、製造業者は散
散無理をして裸踊りの様な事をしながら、終ひには人に迷惑を
掛けることになる、外國商人までが安物を買過ぎて、歸つてか
ら成績が擧らなかつたといふ話を聞くのであります。事變前に
さういふ事が盛んになりましたして自滅するかと思ひました。さう
いふ風でありますから、工業組合を作らなければならぬといふ
ことを申しましたが、どうも中小工業には金融といふものが無
い。事變前までは銀行の金融取引といふ様なものも小工場に對
しては無い。ただ斯ういふ方法があると云ふだけのことで實際
の金融にはならないのです。銀行も金融にならない。だから實
際商工業者に金融を付けたものは問屋商人です。だからどうし
ても製造家は商人に押へられる。従つて商取引を商人に頼むの
みならず、金融も頼んで居ります。だからどうしても商人に支
配せられます吾々がどうしても組合主義でなければならぬとい
ふのは、工業組合を發達させて、金融でも何でも組合が中心に
なつて行かなければならぬといふので、微力でありますや
りました。がどうもさう云つた意味の本當の組合精神といふもの
が、組合が出来ても之を持つたものがどれだけあるかと思ふの

であります。配給を受けるに都合がよいといふ御都合主義で出
來たものが多いと思ふ。偶々組織の出來た所でも其中に有力な
商人が居た爲に工業家が下積的な位置にあると云ふ工合で、玩
具工業といふものは本當の格式が無かつた。生産額は十何位位
になつて居りましたが一番盛んな時には四千萬圓以上になりま
した。額から云へば馬鹿になりませんが、それ迄行つて居なが
ら、商業者に委して減茶々々な無統制な仕事のやり方をして居
るので、其額に應じて業界が發達すれば大變なことです。殆
ど何一つ業界の内側に對して指導らしい指導も出來て居なかつ
た様に思ふのです。ですから吾々骨を折りましたけれども、騒
ぐ必要の無いことを獨りで騒いで居る様に思はれました。さう
云つた状態の中に今度の事變が起つて、パネー號事件以來アメ
リカの宣傳が利いて、咽喉を締められた様な状態になり、吾々其
の當時でも、政府がもつと輸出に對してもつと力を入れなけれ
ばならぬと思ひながらも、當時の情勢から云ふと諦めざるを得
なかつた。どうしたものかと思ひながらも、内地物をやりつゝ
様子を見ようといふことになつた。軍需工業にも轉じ様がない
のであるが、實際に於て今の非常時局では、自分達が少し位斯

うしようと思つても、今でこそ輸出工業に於て意見を述べる様
になりましたけれども、あの當時は意見があつても述べない方
がよい様に思つたのです。おれ獨りではないから仕方がないと
いふ諦めを持つて居た譯です。それが數ヶ月前から製品も人に
劣らない様に力を注がうといふ事が瞭きり分つて來て、吾々も
元氣を出したが、何しろアメリカが不景氣なものと、私等の業界
で行つて來た人の話を聞くと今申した様に安からう悪からう主
義で受けが悪いといふし、向ふから外人が買ひに來ると、良い
物といふよりも安い物といふ、多數の外國商人も日本に來ると、
餘りに次から次へと安い物を見せられるので判断が付かなくな
つて、結局一番安い物を買つて行く。さうして國へ歸つて見る
と、もつと安い物が日本から來たではないかといふ譯で、此方へ
遙々やつて來た者の立場が危ふくなる。で何しろ一番安い物を
買つて行けば間違ひないといふ譯でありましたが、アメリカ邊
りでも事變前は非常に日本品のストックが多くなつたといふこ
とです。それに加へて昨年末アメリカの非常な不景氣で、何と
なく飽和状態で不活潑になつた所へあの事變が起つたので、か
つて加へて工合が悪くなつた。そんな譯で、原料材料があつて

も造れない。現在尙ほ断じて原材料は不足して居ないと思ふ。實際に於て商人は皆材料を持つて居ります。甚しいのになると、見當違ひの人が、今買つて置けば儲かるといふので、買つて置いて居る者があります。それが段々やり場が無くなつて損をして賣つて居るといふ位ですから、實際其處らに在る材料はそんなに少くなかつたらしいのです。今此の程度で政府が輸出に便宜を圖つて下されば、今は不自由は無いです。私共は製造家ですが、商人の立場に對して當局の方々が輕んじた格好があるのではないかと思ひます。お先眞つ暗で、今儲けなければ儲ける時はないといふのでお互に買占めをやつた。さうなると困るのは吾々製造家で、材料はあるのですけれども、非常に値段が競り上げられてしまつた。大いに悲觀して工場を縮少する、其間にも材料は騰る工賃は騰るといふ譯で、輸出工業に對して條件が悪くなつてから、材料はリンク制にする輸出は奨勵するといふことになつた。實際申上げると痛し痒しで、今になつてはもう遅かつたと思ふ。もう少し早く何とか方法が取れて居れば、政府も是程御骨折なさらずとも、吾々もこんなにどぎまぎせずとも、よかつたのぢやないかと今になつて思ひます。

それから輸出補償制度といふものは、先程誰方かお話があつた様ですけれども、假にさういふものがあつても、私の方へ補助して頂かないと實際にやらうといふ工場には來ません。問屋さんなり企業家なりの良い所で占領されてしまひます。工業組合をうんと監督してそれにやらしたらよいのですが、政府の機關でおやりになれば、中間商人なり大きな工場、問屋などといふものは其の方面は中々うまいので、何と云つても政府の氣の付かない事をやりますから、それ等に負けてしまふ。今迄おやりになつた運動に對しても、是は大變だ、どうしたらよいかと先づ抜け道を考へる。伺しる死活の問題ですから何とか考へて、おやりになつた事が命令が出て目的の達せられない内にもう何ともならないことになると思ひます。現在私の持つて居る考は、兎も角政府の肚が分つて居るのでから、吾々から進んで、政府は素人だが然し其の肚は分つて居るからお膳立をして、斯うしたらどうですかと案を立て、政府へ持つて行く位にしなければならぬと思ふ。政府もさういふ風にさせてそれを検討なされば、却つて當業者から細かい事を教へられて間違ひのない指導が出来るのではないかと、失禮ですけれども思ひます。失業轉

業の問題は、今迄の不景氣な時代の失業者と違つて、立派な軍需工業があるので、輸出の失業者なんかは、場合に依れば是はうつちやらかして置いてよいと思ひます。それよりも問題は、輸出業をうんと發達させて、指導機關を設けるとか、或は軍需工業に就ても職工養成機關を設けるといふことをすればよいと思ふ。何にしても人を求める量は非常なものと思ひます。ただ急に來たので、政府にしても當業者にしても今迄何等用意なくして今日の様な事をするといふのは、是は餘り不用意と思ふ。其の不用意な所に急に斯んな事が來たのですから、ただ泡を食つて居るだけで、決して人間が餘つて居る譯ではなからうと思ひます。餘つて居るところではない、吾々の經驗では失業問題などさう喧ましく云はなくてもよいのではないか。寧ろ心配なのは、極く小さな年取つた人、長く坐業をやつて來た職人の親方の様な人とか、或は中位の資金を有たない工業者が問題で、職工さんは問題が無いと思ふ。ただ受入れる方の道を付けて、指導機關さへ確かりすれば心配ないと思ひます。金融も商人の方を大分忘れた様な形がありますから、結局商人が困ると金融が困るのです。今迄商人が工業家製造家に對してやつて居

る、金融は。政府は何も出來ません。だから商人は何から何迄知つて居るのです。此の製造家は何が出來るとか、どの位生活費が要るとか、何から何迄知つて取りはぐれない様にして金融をして居る。實に不可分の關係があるから、其の商人がこゝで困る様な事をする製造屋が困る。實際は工業家が商人に利益を差引されて居た形がありますが、斯うなると商人の良かつた形が見えるのです。政府が金融を心配されるとすれば、中小工業者には失業救済迄やるのでありますから、擔保などといふことを喧ましく云はないで、利息は相當高くても、或は年一割でもよいから、思切つて貸すといふことでなければならぬ。決して取りはぐれは無いと思ふ。工業組合に思切つてやらせれば決して取はぐれはない。其の個人には取はぐれが少しはあつたとしても、其の産業が發達すれば必ず取れると思ひます。大體そんなことでございます。

長岡座長 其の商人の良い所といふのは、金融の外にどういふ點がありますか。

小菅氏 實際に於て中小工業では、商人と製造家をどういふ様に區別を付けなければならぬかといふ位に密接の關係があり

ます。

水谷氏 私は斯う考へます。例へば工業家は、自分の考案した物、乃至は海外から資料を集めて作つて、權威のある物を出してこそ本當の工業家ではないか。商人に自由にされたり搾取されたりすることは不名譽の事でありませぬ。能く外人などが参りましても只今御話の様に安い物を賣れば、商人ですから買ふには違ひないのですが、ただ日本に参りまして叩くだけ叩け、叩けばまけるといふのが通弊になつて居る。輸出業者が又それに應じて行く。是では輸出の振興は到底出来ませぬ。須らく國民總動員の決意を以て、軍刀こそ提げませぬが、第一線に立つと同じ決意を以てやらなければならぬ。其間に搾取されるなどといふ事があつてはならぬ。それだけの權威を以て物を賣れば、寧ろ向ふを引付け、向ふを引つ張つて行くことが出来ると思ひます。一例であります、手前の方に参ります西洋人が今申した通弊を出しまして値段を引かうと致しましたから、私は、自分の云つた値段は引かない。見本から一錢の割引もしない。見本は自分の精魂を打込んで造つた物、値段も是が正しく、それで向ふも商賣になれば、こちらも立つて行ける。是以

第であります。

長岡座長 金融の關係で、商人と直接關係なく、中央金庫を利用するといふことは如何ですか。

水谷氏 中央金庫はございますが、なるべく頼らないで……それは頼つても居りますが、又頼らざるを得ない場合もありますが、然しそれは原料の仕入に纏まつた金の要る様な時には喜んで貸して呉れますから少しも不自由は感じませぬ。それだけでなく契約を解除したらどうかとあべこべに脅かされた事實もあります。物は頼れば逃げるのであります。頼らないでやれば却つて不自由なくいけるのではないかと思ひます。

長岡座長 商工省の根岸さん、何か御尋ねになるか、御話下さることはありませんでせうか。

根岸氏 先程から段々と業界の方々から私共に御注意を下さいます、聽かせて頂いて居る譯であります、色々伺つて居りますと、夫々お答も致し御説明も申上げなければならぬ事があるつた様であります、何分にも夫々分擔して居ります關係上……御返事申上げ兼ねる點もあるのであります。伺ひました内……箱の内張りの天鷲絨の配給が圓滑に行かない爲に製品の輸出を

上負けることは出来ないと云ひました所が、結局それで話がまとまりました。其の信念を以てやれば、第一線に働く將兵の氣持も、吾々銃後の者が聊かでも國に貢献しようとする氣持も同じではないか。それでなければ實際國を富まさうとか、國に對して、國を守らうとかいふ氣持は起きまいと思ひます。お互に自分等の懐ろばかり考へて、他の者を蹴落してもやらうといふ舉動に出るならば、今迄は知りませんが、是からは許されないと思ひます。尙ほ一言附加へますと、工業組合を設立すると、それが其の人々に依つて何か知ら不純な事でもあるかの様にお考へになるとすれば……さういふ組合があるとすればそれは大變な間違ひであります、吾々の知つて居る範圍に於てはさういふ事は無い筈だと思ひます。例へば個人々々で致しますよりも、組合でやれば原材料も安く買へるし、輸出するにしても有利に輸出が出来る。お互の改善進歩も圖られる。問題は根本であります。根本が誤れば何を致した所で仕方がありませんから、吾々は個人の精神を以て商賣するといふのでなく、何處までも國家本位に、組合精神を以てやつて行かうといふのであります。お耳障りか知りませんが、自分の存じ寄りを申上げた次

阻害したといふ事がございましたが、是は恐らく綿天鷲絨の事かと思ひます。或は此點は既に役所の方にお出でになりました、手續等に就て御了承願つて解決して居る問題かとも存じます。が、少しく氣付きました點を申し上げます。綿織物の原料になる棉花の輸入統制或は消費制限に就ては昨年下半年の初頃から自治統制の形で色々調節をして参りました。其立前としては先程も冒頭御挨拶の際に伺ひました様に、輸出用の原料、國內消費の原料と、此二つに分けて、國內消費の物は出来るだけ消費を節約する。輸出品に對しては出来るだけ圓滑に材料を供給して輸出を進める様にしなければならぬといふ立前を採つて居りました。が、何分同じ綿、或は棉から紡績した綿絲に就きまして、輸出に對する綿絲其物の必要と、國內用とを兼ねる關係上、えて輸出用に當てられた綿絲が國內に流れることが相當ございました。そこで、或は御承知のこと、思ひますが、國內用には棉花の一部分にステープル・ファイバーを加へて混紡する様に致して参りました。勿論ステープル・ファイバーを混紡するといふことに對しては、單に其の區別が出来るのみならず、分量的に膨らして、國內需要の節減を幾分緩和し得るといふ事も含んで居り

ました。斯くの如くして統制して参りましても尙且つ純綿絲が混紡絲の形をして、或は裏を潜つて國內に使はれるのでございます。そこで本年の六月の終から自治統制の形でなく、軍需品材料の需給調整規則に基きまして或る流れを嚴格に決めたのであります。つまり輸出用の棉花を買受けて之を處理する者、之を絲にする者、斯くして出来た絲を織物を造るなりメリヤスを造るなりする者、其の製品を輸出する者、といふ風に分けて、その流し方、渡し方を決めて参りました。其の結果先程お話の天鵞絨の様なものに就ても或る決つた流れの大筋は決つて居るのでございますが、お話の様な用途に向けられる天鵞絨の用ひ方は、大筋よりは稍や外れた形になつて居ると考へられます。そこでさういふ物は、規則面では特殊事情に由るものとして役所では特別にさういふ方面に使ふことの許可を致しました。既にお使ひになる方で許可を受けられて、其の方で入用なだけ圓滑に渡すといふ前になりました。要するに先程お話の許可を受けなければならぬといふことは、輸出用の材料が内地に流れない様にする規則の一部分でありました。其點は既に御了承になつて、今日では其の材料を手にお入れになるのに恐らく御不

便は無いと思ひます。大體の筋道はさうでございます。尙ほ萬一其の原料の受入方に手續上の御不審でもございましたら後刻役所でも申上げる様に致します。

中島氏 今の許可の點ですが、五、六日前に調整局に伺ひまして、綿布屋は商工省の輸出品だといふ許可がないから渡さなといひますといふ事を申しましたら、それは許可が無くてもよいのだ。又許可の證明も出来ない、何故と云へば、お前達の買つた天鵞絨にくつ付いて歩く譯に行かぬし、果して輸出されるかどうか證明することは出来ない、といふ譯で未だ手に入らないのでございます。

根岸氏 細かい點になりましたら……。

八木氏 今の輸出の原料といふのは小原料と云ひますか、中島さんのお話は至極御尤もと思ひますが、之に就ては商工省でも研究して居ります。近の中に成案が出来ると思ひます。

長岡座長 電球の金具の眞鍮なんか同じ譯でありますか。

八木氏 さうでございます。折角主要原料が手に入りましても、小原料——附屬の細々した原料が手に入らない爲に製品を

纏めることが出来ないといふことでは非常に困る譯でございます。是は何とかして圓滑に供給して製品に支障を来しません様に、組合の方にやるなり何なり、兎も角今考へて居るのでございます。近く成案を得て、なるべく早く此の事務を開始したいと思つて居るのであります。

長岡座長 企畫院の奥山さん何か御話はございませんでせうか。

奥山氏 色々御話を承りましたが、私の所で輸出品に對して色々計畫を立て、居るのでありますが、最近輸出の状態が非常に悪くなつて、此の七月迄の實績を聞きますと、關東州、滿洲、支那等の圓ブロックを除いた第三國に對する貿易は、六月から七月に掛けて去年の十三億に較べて四割位の非常な減り方でありま。而も其の減り方が毎日悪くなつて行くと云ふのであります。政府が近頃俄に輸出振興に力を入れ出したと云ふ事も斯う云ふ事情であると思ひます。本來ならばもつと早くやるべきでありましたが、然し色々手後れになつたので止むを得ないのであります。今日御話を承りました輸出商品は所謂雜貨の輸出であります。雜貨と申しても最近の日本の輸出貿易に於きま

しては雜貨輸出が非常に多くなりました。従來日本の輸出が綿工業に依つて居りましたのが近頃雜貨が非常に殖えたと云ふ事は非常に力強く感ずる事でありまして、さう云ふ意味で雜貨の輸出は日本輸出の精華とも云ふべきでありまして、今後雜貨輸出の増進に就ては色々考へなければならぬと思つて居ります。それで今日承りました内で、金屬とか自動車とか、さう云ふ謂はゞ新興の輸出品と云ふ物は非常に値段が嵩張る物でありまして、外貨を受取る點から考へると非常に立派な商品であります。電球の如き物も大きな輸出品になる物で、是亦今後非常に要な輸出品として考へなければならぬと思ひます。私共が此の四、五月頃迄に業者の方々から聽いて居る事で一番大きな點は輸出原料の不足と云ふ事ですが、今日伺つて見ると、大體是等の輸出品は四、五月頃に較べるとどうやら原料の配給が少しは好いと云ふことは確かに一つの進歩であつて、ただ御話にありましたやうな小さな金額で、而も絶対に必要な原料の配給が悪いと云ふ事があるやうであります。輸出振興に就ては色々意見が出て居りますが、何しろ今日の状態で各省割據してやつて居る次第でありますので、思切つて直ぐ直ちに實行する

と云ふことが出来ない、所謂官治統制と云ひますか、官業統制と云ひますか、是が輸出振興上の非常な缺點であると云へないこともないので、さう云ふ點に就ては吾々充分注意しなければならぬと思ひます。要するに實際やつて見ると業界の實情、商品の實際の動きを知ることが極めて僅かである爲に、統制が微に入り細に亘つて打てば響くと云ふやうな事が役所の方で思ふやうに行かぬので、斯う云ふ點に就ては業者の方々から細かく御指導になつて役所の方を御鞭撻願ひたいのであります。斯う云ふ時勢でございますから業界の方も主張すべき點はどん／＼主張して缺點を指摘して頂きたいのであります。さう云ふ意味から従來の官尊民卑の弊風を少なくして、官民一體となつて日本の輸出を伸ばすことに就てもう少し考へることが必要であると思ひます。さう云ふ意味に於て輸出振興と云ふ事には問題が色々あるのであります、是が實行され、ば一番便利だと云ふ一つの立派な案が無いので、色々細かいものであつても皆な生きて來るのでありますから、どうか私共の知識の足りない點を補ふ意味で色々御聽かせを願ふことが何より必要であると思ひます。それから値段の點に就て先程一寸御話がありましたが、

今後日本の輸出としましては數量でなくて値段で稼ぐと云ふことが望ましいのでありますから、出来るだけ良い物を出來るだけ良い値段で賣ると云ふことに努めることが必要であると思ひます。然しながら同時に此の事は一般的の原則としては云へませんけれども、今日のやうな目先輸出を伸ばして行きたいと云ふことが差迫つた問題であるとすれば、必ずしも値段に依らず、物に依つては出来るだけ安くすることを研究する。其の意味に於て電球などと云ふものは相當値段を落したのであります、それに對する統制の問題も多々あると思ひます、けれども兎も角値段を安くすると云ふことは必ずしも面白くないことは云ふ迄もないのであります、目先輸出を伸ばす點から云ふと、統制的に或る程度値段を落して出すと云ふことも、亦一考を要する問題ではないかと思ひます。其外金融の問題、輸出補償法の問題、是は今日改正になつて、世界の市場に就て之を補償すると云ふ事になつて居りますので、先程の印度、暹羅等の方面にも充分に御利用を願ひたい。又リンク制に就きましては動もすると製品の輸入と原料の輸入と云ふ事がはつきりしない點があるので、其の意味でリンクの微妙な問題もあると思ひます。是

も具體的に色々な商品に就てリンクの方法を研究しなければならぬと思ひます。要するに輸出産業は國策的のものでありますから、堂々と主張すべきことは主張し、苟も輸出産業に於ては失業轉業等はあつてならないものと思ひます。さう云ふ意味に於て若し假に御困りになるとか、原材料の配給が悪いと云ふ點がありましたならば堂々と主張されて、轉業失業等はありません得ないやうな状態にすると云ふことが一番必要だと思ひます。甚だ口幅つたい事を申しましたが、今後共具體的に斯う云ふ點が悪いと云ふ事がありましたらばどし／＼御申出を願ふことを希望致します。

長岡座長 有難うございました。何か御尋ねの方はありませんか。

内海氏 輸出補償法に就て御尋ねしたいのでありますが、輸出補償は、銀行が豫め信用調査をやつて、其の調査書を添へて申告しなければ許可を得られない。信用を得れば無制限に利用されますが、資本金額が一萬圓二萬圓程度の輸入商で、五千圓六千圓と纏まつた商品を出荷して多少引掛りが出來た場合に補償をして貰ひたいのですが、さう云ふ場合に補償して頂けない。

所がさう云ふものに吾々としては一番補償して貰ふ價值があるので、多少危険で出して宜いかどうかと云ふ程度のもを補償して貰ふやうにして頂きたいと考へて居ります。銀行で調査して、斯う云ふものを補償して貰ひたいと申請しても政府で補償して貰へない事がある。良い所は無論補償して呉れる。是は多少怪しいものも補償して頂きたいと思ふ。

根岸氏 今の補償に就ての御希望の點は歸りましてから能く……。

内海氏 輸出の材料を貰ふ時に、吾々には組合があつて、下請に注文を出して、下請から雜貨組合の證明を貰つて造らして居りますが、雜貨組合の無い所はどうしたら宜いかと思つて居ります。中央會に頼みましたがやつて呉れません。雜貨組合の無い方面に對しては證明が無いのです。例へば濠洲、ニュージーランド、ヨーロッパ……。

根岸氏 濠洲はありませんでね。

内海氏 輸出を奨励されて實際材料を貰つて居りましても材料の値段が吾々には分らない。是も小賣値段のやうに分るやうにして頂きたいと思ひます。それが分らない爲に見積りが出來

ないのであります。

田邊氏 最近價格統制になつて安い値段である筈であります。それが徹底して居りません。其の爲にメーカーの方で怖わがつて手を出せない。随つて注文も取れないのでございます。

長岡座長 先程田邊さんの御話の中にもありましたが、大體輸出品と内地向の物と判然と分けられる物もありませうが、内地への需要が段々増して、それと同じ物が海外に出て行くと云ふのも相當あらうと思ひますが……

田邊氏 日本が發達すれば海外向は樂になります。吾々考へますと、輸出が盛んになると内地の商品の値段が安くなるので、メーカーは其の時間をうまく使へるのであります。それが出来ない自然内地の物が高くなる。自動車は最近内地で出来るやうになつたので製造業者はうまく使つて居る。さう云ふ點をうまく管理して行きたいと思ひます。

長岡座長 其の場合内地向の値段と輸出向の値段とが非常に違つて、而も相當内地に需要がある場合に面倒な事情が起りませう。

田邊氏 輸出となると安くなります。それは數が纏まるから

であります。内地向が三百二百と云ふ時に、輸出は一度に千とか萬とか云ふやうに纏まります。それで非常に安く見積られる。さう云ふ物がある場合に内地の物を組み込むことが出来る。内地の値段に影響致します。ですからどうしても輸出は盛んにして行きたいと思ひます。少くとも將來東洋の市場だけは日本の自動車が出なければならぬのであります。大工業の豊田、日産などは割合安くしつゝありますが、其内約四割位は外國の注文であります。それを大部分東京で造つて居ります。最近の名古屋でも造りますが大部分は東京であります。それはメーカーの中小工業が東京に集まつて居つて安く出来るからであります。輸出はイミテーションでありますから品質を喧しく云はない。日本の國産は品質を限りまして、カーボンがどの位入つて居るとか何とか面倒な事があります。然し技術も相當進んで良い物が出来るやうになつたのであります。此の輸出を十年前からして居ると云ふことが、今日豊田、日産などが比較的安い物造ることが出来るやうになつた理由であります。それは日産にしても豊田にしても一番先に何をするかと云ふとエンジン造ることとあります。其外の色々は事は全部自分の所で出来るかと云

ふと、車輪にしても何にしても、部分品は全部外に出します。エンジンを造るには鑄物は上手でありますから其の方は宜い。

それをカーボンはどの位、鐵はどの位と云ふ事を研究して、是は無論外國品を分析してやつて、材料は何處にもある、削ることは、大阪邊に持つて行つたのでは自動車を削る人が居ない。東京へ持つて来た所が随分澤山あつて、宜しうございませうと東京で引受けた。それが今日千臺も二千臺も日本で造れるやうになつた本であります。之をどうしても育て、行きたいと思ひます。同時に日本の國産を増し輸出を増して行きたい。結局ダクトサンにしてももう少し安く出来れば外國にもつと出て行きます。どうしても外國に出なければコストが安くなりませぬ。もう一つは、アメリカでも一割の輸出を出します。何故一割位で満足して居るかと云ふと、競争が烈しくて新しい型を先に出す。それを日本に持つて来れば一九三八年と云ふけれども、實は一九三七年の後期の物を日本へ持つて来ると云ふやり方があるのであります。日本にしてもどうしても外國の市場と云ふものが必要であります。日本のやうな割合に需要の少ない所で自動車工業を盛んにするにはどうしても輸出より外は無いです。それにしても中小

工業が必要です。其點を吾々が熱心に主張して居る譯であります。

長岡座長 海外市場は主に何處でございませうか。

田邊氏 濠洲、ニュージーランド、南米一帯、近い所ではジャワ、シンガポール、アフリカ、近東地方、オランダなど大分行つて居ります。アメリカは絶対に難かしいのであります。

長岡座長 私共素人で一向分りませんが、例へば自転車です。最近輸出がどちらかと云ふと止まつて、大阪方面でも段々軍需工業の方に工場を換へて行くと云ふ現状でございませうが、自動車の部分品も遠き將來は兎も角、目先はやはり軍需品關係にでも行く方が有利ではないかと思つて居りますが……

田邊氏 其點で大分困つて居ります。假に轉業の問題に就て何か御困りになつて居る工場があれば吾々の自動車の方で御援助したいと思つて居ります。軍需品の方は大分儲かるのでございますが、自動車は平和の仕事で比較的儲からない。けれども軍需品は何時か無くなる、所が自動車は是から大きくなるのでございます。最近迄千臺しか一箇月に出来なかつたのが、豊田、日産の合計で二千臺出来ませう。本年の秋になればもつと出来ま

す。恐らく近い内に三四千臺出来るやうになると思ひます。軍需は別として本當の民間大衆車の自動車でそれだけ出来るやうになつたのです。軍需品自動車以外にそれだけの市場を持つて居るので、將來此の方面は永續すると思つて居ります。ですから何處の工場でも軍需品を半分、平和産業で半分と云ふ御希望のやうであります。自動車はそれ程に開發して居ります。

長岡座長 何か皆様から附け加へて御話になる事はございませんでせうか。

川端氏 先般來輸出振興の一つの方法として民業に個人リンク制が採用されましたが、私が申し上げたいのは、從來輸出品の生産統制として工業組合の立場からやつて居りました。工業組合統制と云ふものに依つて全部やり直しをされる。我が國の此の大勢の中小工業者の生産統制と云ふ事が綿業、人絹に關しては無くなりました。それが果して豫期される如く輸出の増進になると云ふ見透しが充分であるならばそれも結構と思ひますが、必ずしも輸出は増進すると云ふことでなく、却つて中小工業者の収入だけが減つて來て、從來の日本の輸出品の安賣といふこ

とのみが残つて、得る所は中小工業者の窮乏だけであると、斯ういふ様にも考へられます。御承知の様に綿業に就きましては從來は綿工聯が製産數量の統制を致して居ります。人絹に就ては人絹染織工聯が統制を致して居ります。今度は商工省の方針として輸出だけは工業組合統制を廢めて了ふ、綿に就ては國內向はありませんが、人絹に就ては國內向と朝鮮滿洲向だけは製産統制をするといふお話を伺つて居ります。人絹は、絲に就ては個人リンク制、織物に就ては組合リンク制である。私共工業組合に關係する者の立場からいふと、從來の日本の輸出品は常に貿易商の競争からして非常に安くなつて居ります。それを喰止めながら中小工業者の収入を減らさない様にといふ意味に於て工業組合統制が行はれて參りましたが、今回の方法に依りますと、やはりすつと前の工業組合統制以前の狀態に立歸つて、輸出商なり大貿易商なりが中小工業者に賃織をさせて、うんと安く値切つて賃織をさせる。中小工業者の立場から云へば其の販路が無いからして輸出業者に賣る事が唯一の収入の道で、此の不景氣にそれだけでなくさへ輸出が減つて居る時に、どうしても其處へ賣るより外はない。随つて値切られるだけ値切られて

賃織の料金が安くなる。尤も今度の改正の御方針はさういふ事に依つて工賃を安くして輸出を増進しようといふのらしいのであります。さうしたからと云つて、工賃が安くなつた丈け輸出が安くなるといふ目安は付かないのではないか。何故ならば原料の綿絲にした所で、リンク制で原料が安く手に入つたとして、原料さへ安くすれば輸出が増えるかと云へば、既にセルロイドとか陶磁器、電球の様な外國の原料を要することの少ない物でも二割三割と輸入の量が減つて居ります。是は單に原料問題のみではない。本年度の日本の貿易の萎縮は要するに排日貨と、戦争と、海外の不景氣、それに次いで原料高といふ事も經濟的には充分に理由となつて居りませうが、然し今日原料だけを安くした所が要するにさう賣れる譯が無い。對手に買ふ意志が無ければ賣られない。輸出は對手を持つて居るので、こちらから賣らうと押し付けた所でさう賣れる譯のものではありません。だから中小工業の製産統制といふ意味からして今度執られた綿なり人絹なりの個人リンク制は、私は寧ろ失敗ではないかと考へます。どういふ意味で失敗かといふ其の考へ方もありませうが、工業組合の統制といふ立場から云へば、之に對

して反對の考へ方を有つて居るといふ次第でありまして、それよりも他の方法を執られた方がよくはなかつたか。今度個人リンク制として綿業で大體計算されて居るのは、原棉の三分の二に對して工賃が三分の一位、六割二三分の原料代に對して三割七八分が工賃である。其の工賃をもつと減らして儲けを多くしようといふので、原棉代三億圓を五千萬圓宛現送する。是も大きな問題ではあります。一方陶磁器の様に五千萬圓も輸出する中で、僅に百萬圓か二百萬圓の原料を輸入して賣へないといふことがあるのではないか。年に八億五千萬圓も輸入する原棉代に五千萬圓位は大した影響はないと思ふが、小さい原料に差支へて居るものには少しも廻らないで、莫大な原料を買つて僅かな加工をして居るものに多く取られてしまふ。此の意味に於て、今後工業組合統制は、既に實行された綿業と人絹に就ては暫らく其の儘で遂行せられると思ひますが、全般的には賛成出來ない方法であると、斯様に考へて居ります。

小菅氏 中小工業の現状は、個人リンク制はだめだと思ひます。

長岡座長 商工省としてはやはり從來の御方針がさうであつ

たので、それを變へられた譯でなく、大體基調は工業組合と云ふもので、殊に中小工業は進めて行かれる方針には變りが無い。然し例外の場合と云ふ位の意味で個人リンク制とか其他の方法を執られるが、其の大方針には變り無いと了解して宜いのでありますか。

根岸氏 私の承知して云る範囲では大體御尋ねの通りと思ひます。今綿業統制に就て色々御意見を伺ひますと、是は果して御意見のやうに失敗であるか、或は效を奏するかと云ふ事に就ては將來の結果に待つより外は無いと思ひますが、此の綿業リンク制に就ては先刻も一寸御説明由上げたやうに、昨年自治統制に就て業界の御相談を受けた當時に於ても、今日の問題になつて居るやうに原材料の供給が潤澤でないといけない。今此の國際收支の逼迫して居る時には先づリンク制が適當ではないかと云ふ所から出發して居るので、尤も御話のやうに個人リンク制の方が團體リンク制よりはもう一つ手嚴しいと云ふことは御説の通りと思ひます。手嚴しいだけそれだけに劣らないやうに自分も良品を安く提供し、輸出業者も第三國の競争國より安く賣つて競争をしよう、若し團體リンク制ならば結局政府が

法律を以て統制する。さうなれば自分が幾ら精を出しても、それだけ自分が報ひられないから、其の刺戟性は緩慢です。今日の國際收支が此のやうに切迫した場合には果して何方を採つたら宜いか疑問である。色々研究の結果個人リンク制に近いものになつたのでありますが、然し全然個人リンク制ではなくして、一部分は團體リンク制を帯びた半個人、半團體性のリンク制になつて居ります。

川端氏 外國に對しては通商條約と云ふものがあります。其の場合個人リンク制でやつて、餘り此方で品物を安くしても其の程度以下には賣れないと云ふ事がありはしないかと思ひます。

根岸氏 今の御話は御尤もであります。外國との通商條約の關係は充分考慮して居ります。それを考慮に入れた上での個人リンク制であります。

長岡座長 尙ほ一般に御分りにならない點、或は斯うしたら宜いではないかと思はれる點、御氣付きの點等がありましたら御話しを願ひます。

料の配給が出来ないと云ふので作つた譯で、後れ馳せの状態です。ありますが、實は先程御話の、工業組合を早く作らなければならぬと云ふので非常に運動しましたが、どうも類の無い位な複雑な商賣で、色々な事で、外の商賣なら出来るが吾々の商賣は斯んな風だから困難だと云ふやうな理由で今迄出来なかつたのであります。それで吾々の方としては工業組合は出来るには出来ましたが、肝心の検査制度とか、特に吾々の商賣で必要な模造防止と云ふやうな事に對しては、検査制度がなければ政府で適當に材料を廻さうと思つても廻せないと思ひます。配給された材料を實際さう云ふやうに使つて居るかどうかも検査しなければ胡魔化することが出来る。最近検査制度を作ると云ふ御話があつたやうにも聞きますが、それでも吾々の組合では内地品と輸出品の検査をするのではないかと云つた程度の認識でありませんが、斯う云つた點から申ししても、今迄に發達した工業組合はどうか知れませんが、成るべく難かしい事を抜きにしようと思ふ事になると、結局それは今横着をして居れば先に行つて困るのであります。今の内に何とか御話をして、先程御話したやうに、政府の肚の中に入つて、進んで成案を作つて、政府

でやり切れないやうな或は分らないやうなものが澤山ありますから、此方から斯う云ふ風にしてやつたが宜しうございませうと云ふ事を申上げて、一方充分に業者に趣旨を認めさせるやうにしなければいけないと思ひます。實際業界の状態は何と申しますか、惰性的な氣持に囚はれて居る者が澤山あります。是は勿論時局に對する自覺もなければなりません、出来る者もあれば出来ない者もあり、自覺ある者もあれば無自覺な者もあります。それが中小工業なのであります、それだけ難かしい譯であります。是は餘程指導を爲さる方が、子供を仕込むやうに面倒を見て頂きたいと思ひます。工業組合の中心になる方に指導して頂かないと折角作つても業界を可愛がらないやうな事になるのであります。殊に玩具工業組合は餘程鞭撻して頂く必要があると思ひます。私共は一部のグループを作つて、登録制度、検査制度などを毎晩遅く迄掛つて、吾々の仲間で作つて、若し出来るなら参考意見として出さうと云ふのですけれども、組合では中々やらうとしない。それには先刻御話したやうに、商人殊に問屋業、所謂之を經濟的に云へば金融業とも云ふべき經濟的の一つの大きな力を持つ者の支配を受けます。是は表面には現

はれませんが……表面は看板を掛けて商賣して居りますけれども、さう云ふ方面の支配を受けて居ります。さう云ふ者の恩澤があるので、其處を政府で見抜いてやらなければ中々出来ないであります。役員の中にも多勢に無勢で意見が通らぬと云つて悲憤慷慨して居る者があるのです。

中島氏 先程小菅さんの御話に、工業組合は御都合主義で出来たものが多いと云ふ事でありましたが……

小菅氏 それは事變前にさう云ふものがあつたのです。

中島氏 私は寧ろ反対で、事變後の物の配給とか何とか云ふ事の爲に、今仰しやつたやうに、商工省から云はれた、或は東京府から云はれたと云ふ意味で所謂御都合主義で出来た感があります……

小菅氏 私等の方も無自覺ながらやつた。

中島氏 それは他力で出来たので、私の云はんとするのは事變前に出来た工業組合……私共も其の一人ですが、事變前に出来たのと、さう御都合主義でなく、自分から斯う云ふ弊害を矯正しなければならぬと、止むに止まれぬ立場から出来たのとある。後の御都合主義でなく、其の眞髓を發揮すべく生まれた

全く眞正な工業組合だと信じて居ります。價格の賣崩しの問題等も現に多くの工業組合がさうですが、事變前に出来たものがさうだと思ひます。私共の経験から云つても、値段の賣崩しと云ふ事は組合組織前に悩みを感じて、その爲に幾つもの市場を失くしたと云ふ苦い経験を持つて居ります。それで工業組合を作つて價格の統制をやり、製品の検査をやる。又意匠登録とか、共同購入に依る材料の安價仕入、共同運搬、金融事業、共同販賣等全部やつて居るのであります。價格統制などは効果を擧げて値段を高くして相當利益を得て、而も輸出増進の効果を擧げたと云ふ事もあります。先刻の個人リンク制にしても自由競争にすれば結局賣崩される。實際に製造に骨折つて居る人達が實費で辛うじて食つて行く位の工賃を得て、其の結果輸出業者の腹を肥やすか、さもなければ相手國の商館を肥す、さうして輸出を阻害する價格統制の反對の制度を政府自ら御やりになると、時局の影響だから仕方がないでせうけれども、さうなれば吾々が骨折つて統制して輸出品の價格を相當の所で喰止めたことも、さう云ふ實例に依つて何だか不安を覺えたと云ふ感が致します。

小菅氏 私は工業組合主義者であつて、工業組合でなければならぬと云ふ考へを持つて居りますけれども、事變前の工業組合殊に接近したものに就ては内輪を知つて居るので、随分御都合に依りまして早く出来たものもありますが、吾々の方で中工業組合が出来なかつたのは、周圍を見て、そんなものが出る位ならば無い方が宜いと云ふ點がありましたので、私は工業組合に反對の意見を持つて居るのではないのです。

内海氏 中島さんの方の輸出品はどの位の規模のものですか

中島氏 實は新興品と申ししても相當古い物で、明治十七年頃からありました。内地にアンチモニー製品の入つたのは明治十年位からあります。よく續いたもので、此の位古い輸出品は餘り少ないのです。一寸見ると金鍍金、クローム鍍金をしてあるので、一つ十五、六圓もすると思はれるのが八十錢位で買へるので、意想外に安いのが特色です。それは家内工業で極く安い勞銀で製作するものですから。一方の市場で賣崩されて賣行きが止まると又た新しい方に賣れると云ふ譯で彼方此方と續いて賣れて行きました、極く少ない時で二百萬圓位、多い時は五百萬圓位東京だけで出たのであります。現在は原料の問題、

外國のボイコット、不景氣と云ふ様な事から十二年度は百九十萬圓許りに減つて了ひました。今年も先づ十二年度位には行くこと云ふ豫想であります。金額は少なくて御恥かしいのであります。

左右田氏 業者の數と従業員の数はいくらですか。

中島氏 組合員が九十六名でございます。直接従業員は四百人位、其外下職が澤山ありまして、鑄型を造る人とか、それに鑄込みをする人、出来た物を磨く人、鍍金する人、纏める人と色々な下職があります。其等の従業員を合せますと少くとも三千人位にはなると思ひます。それが内地物は圓ブロックへの輸出と、純粹の輸出とさうまく仕事が取合はされて間斷無く續いて来たのであります。是から先は滿洲方面への輸出禁止と云ふもの、影響が此の十月頃から現はれる。無論其の影響が輸出に及ぼすことは明かでありませぬ。

長岡座長 外に御話はありませんでせうか……それでは一應此の位で座談會を閉ぢまして、尙ほ時間に餘裕のある方は御残り下さつて御懇談願へば有難うございます。今日は長時間御多用中の所を御繰合せ下さいまして誠に有難うございました。極めて適切な貴重なる参考資料となるべき數々の御話を承りました。

て有難うございました。申す迄もなく、輸出工業と軍需工業とは二大國策であります。殊に輸出關係に於きまして我が國の小工業の特に重要なことは改めて申す迄もない。輸出金額から申しましても或は其處に働く人の數から致しましても或は社會政策的見地から見ましても、私共絶えず極めて重要に考へて居るのであります。特に今度の事變を通じまして從來の輸出は主として手工業的な方面が多かつたのであります。大紡績關係を除きますと悉く中小工業に屬するものであります。其の製品の内容から致しましても今後は特に金屬製品とか、或は精密機械とか、或は化學製品、さう云ふ品質の上にも相當高度化しつゝある。是が軍需資材の充足と相俟つて飛躍的な日本製品の進歩發達になる可能性が充分にある。又さう云ふ風に仕向けたいものだと思ふ。今日世界の不況とか、或は事變關係に依つて市場等も縮小されて居る譯であります。之を俄かに伸張すると云ふことは何人が考へてもさう容易な事ではないのであります。先づ事變を通じて之を没落させないやうに、之を出来るだけ維持することが國策上大切な事であるのは申す迄もないのであります。過般來陸海軍等に於かれましても事變後の事に就

て考へて、殊に海軍の地方統制工業と云ふやうな事が非常に指導せられて居りますが、其の直接の目的は軍需品の充足にありませけれども、然し海軍の方々に於かれても、それは斯うして技術を進歩させ規格を統一して置けば、平和の時に其儘で輸出工業になり得る可能性がある。それに依つて世界的製品を造つて行ける、相當高度の機械製品を送り得ると云ふ事迄考へて指導して居られます。之を適當に噛み合せて國策を立て、上下一致して一丸となつてやつて行きますならば、此の事變を契機として技術の發達、又輸出振興の堅實な基礎を作ることには相當可能性があると考へて居る次第であります。さう云ふ觀點から致しまして、段々今後共是等の問題に就て直接私共から働き掛ける事は勞働問題、社會問題の方面からであります。何としても多數の人々が職を持ち活動して行きます爲には産業それ自體が安定し繁榮して行かなければならぬ譯であります。さう云ふ意味からして吾々は素人でございますけれども、斯う云ふ事に就て出来るだけ官民上下の楔となつて圓滑に事を運ぶ御手傳を致したいと思つて居るのであります。今日は長時間色々貴重な御話を承りまして誠に有難うございました、深く御禮を申し上げます。

昭和十三年十月三日印刷納本
昭和十三年十月六日發行

(非賣品)

編輯兼發行人

長岡保太郎

東京市品川區五反田六ノ四五二

印刷人

濱野英太郎

東京市麴町區紀尾井町三番地

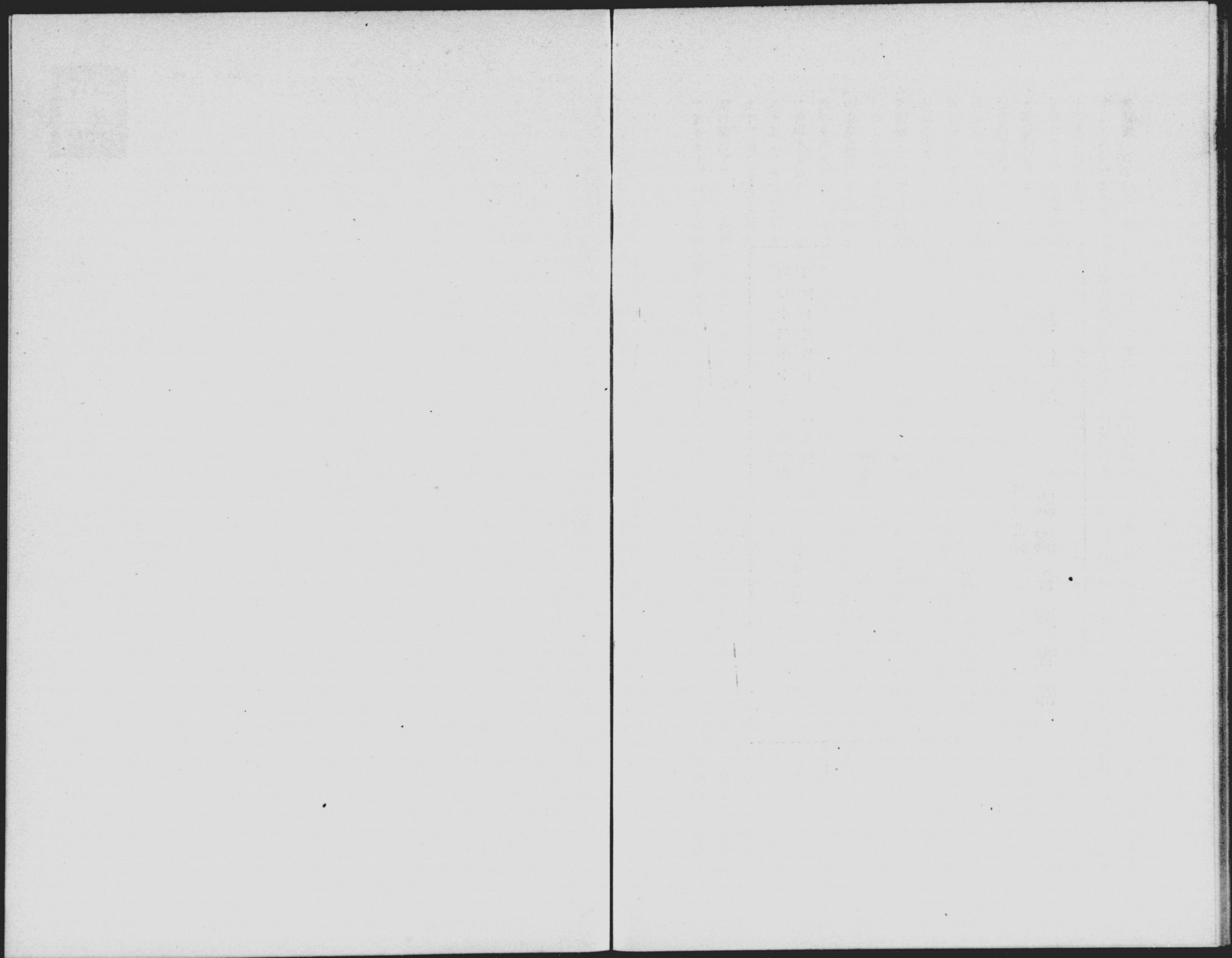
印刷所

東京市麴町區紀尾井町三番地

東京印刷株式會社麴町出張所

東京市芝區芝公園六號地

發行所 協調會調查部







3

152

